

異端の鳥 (2019)

THE PAINTED BIRD

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 チェコ／ウクライナ／スロバキア
色彩 B&W
時間 169分
初公開日 2020/10/09
公開情報 トランスフォーマー
映倫 R15+

【キャッチコピー】
僕は、生きて、家に帰る

【解説】
イエジー・コシンスキの問題作『ペインティッド・バード（異端の鳥）』を「戦場の黙示録」のチェコの俊英ヴァーツラフ・マルホウル監督が映画化した衝撃作。ホロコーストを逃れ、たった一人で田舎に疎開した少年が目当たりにする差別と暴力の数々と、少年自身を待ち受ける過酷な運命を全編モノクロによる冷徹な筆致で描き出す。主演は新人のペトル・コトラール。共演にウド・キア、ステラン・スカルスガルド、ハーヴェイ・カイトル。
ホロコーストを逃れ、一人暮らしの叔母を頼って田舎へと疎開してきた少年。しかしその叔母が急死し、身寄りをなくした少年は、生き延びるために一人さまよい歩く。そして行く先々で、共同体の異物として扱われ、壮絶な虐待を受け続けるのだったが…。

【クレジット】			
監督	ヴァーツラフ・マルホウル	Václav Marhoul	
製作	ヴァーツラフ・マルホウル	Václav Marhoul	
原作	イエジー・コシンスキ	Jerzy Kosinski	
脚本	ヴァーツラフ・マルホウル	Václav Marhoul	
撮影	ウラジミール・スムットニー	Vladimir Smutny	
衣装デザイン	ヘレナ・ロヴナ	Helena Rovna	
出演	ペトル・コトラール	Petr Kotlar	少年
	ウド・キア	Udo Kier	ミレル
	レフ・ディブリク	Lech Dyblik	レッフ
	イトウカ・ツヴァンツァロヴァー	Jitka Cvancarova	ルドミラ
	ステラン・スカルスガルド	Stellan Skarsgard	ハンス
	ハーヴェイ・カイトル	Harvey Keitel	司祭
	ジュリアン・サンズ	Julian Sands	ガルボス
	バリー・ペッパー	Barry Pepper	ミートカ